

臨床皮膚科 第 79 巻 総目次

第 1 号～第 13 号 (2025 年)

数字は頁数, () 内は号数を示す.

〔特 集〕

1. 最近話題の皮膚疾患

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

越智 康之・山崎 修……………11(5)

Trichophyton indotineae による体部白癬

原田 和俊・加倉井真樹……………17(5)

Microgeodic disease

舘脇 恩・三井 純雪・新井 達

山口 賢一・池島 健吾……………21(5)

TNF 受容体関連周期性症候群

高田紗奈美・神戸 直智……………27(5)

Trophic syndrome の新たな展開—腰神経領域における難治性潰瘍の 1 例

香川 奈菜・白居 駿也・佐藤 雅子

大塚 篤司……………35(5)

2. 皮膚疾患の病態

局所型汗孔角化症の発症機序

齋藤 苑子・久保 亮治……………42(5)

アトピー性皮膚炎と皮膚マイクロバイオーーム

中川誠太郎・松岡 悠美……………49(5)

RNA 結合蛋白質による好塩基球およびアトピー性皮膚炎の制御

三宅 健介・伊藤 潤哉……………55(5)

乾癬と miR-1290

東 裕子……………60(5)

ペントースリン酸回路の活性化はサルコイドーシス肉芽腫形成に重要である

中溝 聡……………65(5)

3. 新しい検査法と診断法

キャピラロスコピーを用いた基底細胞癌の診断応用

齋藤晋太郎……………72(5)

近紫外線ダーモスコピーによる色素性皮膚腫瘍の鑑別

皆川 茜……………77(5)

抗 SS-A 抗体は重症 Stevens-Johnson 症候群および中毒性表皮壊死症の潜在的予測因子である

渡邊 裕子・山口 由衣……………84(5)

MEFV バリエントは汎発性膿疱性乾癬の疾患関連遺伝子である

吉川 剛典……………89(5)

乾癬の生物学的製剤治療と抗リン脂質抗体

柴田 彩……………94(5)

4. 皮膚疾患治療のポイント

乾癬とアトピー性皮膚炎に対するタピナロフクリームによる外用治療

辻 学……………101(5)

レブリキズマブとアトピー性皮膚炎

井川 健……………107(5)

アトピー性皮膚炎患者におけるデュピルマブ関連顔面紅斑へのメトロニダゾール外用療法

石川 優人……………112(5)

マイクロニードルの皮膚科領域への応用

岩田 浩明……………119(5)

ジャスミンによる白斑治療

鈴木 民夫……………124(5)

結節性痒疹に対するネモリズマブ

室田 浩之……………133(5)

リトレチニド内服による重症円形脱毛症の治療

大山 学……………138(5)

プロダルマブと掌蹠膿疱症

大久保ゆかり……………144(5)

成人 T 細胞白血病リンパ腫の新規治療

米倉健太郎……………149(5)

乳幼児期のペット飼育とフィラグリン遺伝子変異が湿疹発症に及ぼす影響

豊國 賢治……………155(5)

5. 皮膚科医のための臨床トピックス

トコジラミ刺症の診断とトコジラミの駆除対策

夏秋 優……………161(5)

爪のダーモスコピー update

石井 貴之……………165(5)

皮膚科医として必要な美容医療知識—トラブル発生時

の対応	
関東 裕美	169(5)
眼瞼の症状から予測する食物アレルギー	
猪又 直子	173(5)
帯状疱疹ワクチンの定期接種化に向けての動向	
渡辺 大輔	177(5)
基礎発汗は皮膚炎を予防する	
青山 裕美	181(5)
本邦の DIHS 診療ガイドラインと DRESS 診療国際コンセンサスの比較	
濱 菜摘・阿部理一郎	185(5)
慢性活動性 EB ウイルス病とその類縁疾患の診療ガイドライン	
山本 剛伸	189(5)
遠隔医療とオンライン診療の現在と未来	
古田 淳一	193(5)
急速進行性円形脱毛症における CD45RA 再発現 CD8 ⁺ エフェクターメモリー T 細胞の増加と点滴静注パルス療法への不応性の相関	
高橋 良・大山 学	197(5)
サルコイドーシスの皮膚症状分類の改訂	
山本 俊幸	201(5)

Derm. 2025

EADO2024 に参加して

佐々木奈津子	26(5)
信頼関係が未来の医局を創る	
丹羽 宏文	33(5)
色について	
高橋 岳浩	34(5)
勤務先での個人的な災害対策について	
池田 高治	39(5)
勤務医のすすめ	
岩井 敦子	40(5)
研究のすゝめ	
渡邊 美佳	70(5)
皮膚腫瘍・皮膚外科における他科との境界領域	
中村 貴之	88(5)
業界自主規制の影響と学会現地参加の魅力	
吉田 憲司	93(5)
大学で働くことの意義	
吉原 渚	98(5)
社会貢献を目指して	
萩野 哲平	106(5)

初診診療での心がけ	
岸本 泉	106(5)
新病院移転をまえに	
中嶋 千紗	111(5)
「男らしさ」と「女らしさ」	
植田 郁子	132(5)
ワタシとヒフカと、時々スモウ	
小林 香映	132(5)
医療連携とコミュニケーション	
渡邊 友也	143(5)
皮膚科医として遠隔医療を考える	
福本 毅	172(5)
タスキの脂	
山本真有子	172(5)
皮膚の中では何が起きているのか	
中溝 聡	176(5)
Psychodermatology	
佐藤 絵美	200(5)
北海道から沖縄に来て感じること	
柳 輝希	203(5)

〔原 著〕

ハンセン病療養所におけるフットケアの創意工夫	
古荘 晶子・中嶋 泰治・境 恵祐	547(8)

〔臨床統計〕

悪性黒色腫の術後補助療法における早期再発例の解析	
木村 杏理・西村 和敏・中村 杏奈	
高塚 純子・竹之内辰也	433(6)
市立札幌病院における dermatitis neglecta の臨床的、疫学的検討	
島野麻由奈・藤田 靖幸・山賀三紗子	
葭本 倫大・清水 聡子	689(9)

〔今月の症例〕

尋常性乾癬患者に生じた紅皮症を呈した落葉状天疱瘡の1例	
曾我富士子・前野 美里・山里 志穂	
池田 佳弘	279(4)
HLA-B13:01 陽性外国人労働者に生じたトリクロロエチレン誘発性薬剤性過敏症候群の1例	
岡部 杏慈・横山 恵美・比留間淳一郎	
島田 憲	553(8)
好中球性皮膚症や血管炎と鑑別を要した播種性淋菌感	

染症の1例	桑折 信重・吉田 諭・八東 和樹	
武藤 潤・白石 研・黒尾 優太		
樋口 睦美・藤澤 康弘	719(10)	
接触皮膚炎に類似した遅延性圧疹の1例		
小西 悠介・峠岡 理沙・前野 美里		
荒川 幸保・丸山 彩乃・益田 浩司	977(13)	
〔症例報告〕		
Giant cellulitis-like Sweet syndrome の1例		
西村 和敏・臼居 駿也・宮脇 佳代		
河野 奈央・小森 崇矢・大塚 篤司	13(1)	
サイトメガロウイルス再活性化と細菌感染に伴い皮膚潰瘍が遷延したIgA 血管炎の1例		
桑原 史朗・高橋 千晶・大坪 紗和		
菅野 恭子・山本 明美・谷野美智枝		
伊藤 文彦・岸部 麻里	21(1)	
乳頭状汗腺腫の1例—起源についての考察を加えて		
加世田千夏・田中 隆光・上松 藍		
鎌田 昌洋・石田 毅・笹島ゆう子		
多田 弥生	29(1)	
ペムプロリズマブが有効であった有棘細胞癌の1例		
中塚 瑞記・山本 有紀・神人 正寿		
杉本 武哉	35(1)	
術後皮膚欠損を人工真皮単独で二次治癒させた高齢者の耳介有棘細胞癌の2例		
瀬川康二郎・芳賀 貴裕	41(1)	
放射線療法が有効であった口唇のCD20 陽性 T 細胞リンパ腫の1例		
佐藤 幸乃・林 耕太郎・鎌田 昌洋		
大西 誉光・松尾 琢二・望月 眞		
笹島ゆう子・多田 弥生	49(1)	
両側顔部の打撲様局面を呈した芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍の1例		
井土(小西)なつ・小野木裕梨・宿院 梨衣		
渡邊 直樹	55(1)	
<i>Campylobacter fetus</i> によって生じた蜂窩織炎の1例		
宿院 梨衣・小野木裕梨・井土(小西)なつ		
武藤 義和・渡邊 直樹	61(1)	
急性リンパ性白血病患者に発症した播種性 <i>Fusarium</i> 感染症の1例		
中根 理沙・吉岡はるな	67(1)	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 USA300 株による壊死性軟部組織感染症の1例		
桑折 信重・吉田 諭・八東 和樹		
武藤 潤・白石 研・村上 正基		
藤澤 康弘	75(1)	
腹痛にミロガバリンが奏効した内臓播種性水痘の1例		
駄阿也真人・高旗 博昭・鍛冶屋 祐	81(1)	
認知症患者の灯油誤飲による肛門周囲化学損傷の1例		
澁田 恭平・井汲 菜摘・伊崎 聡志		
武藤 智和・藤田 英樹	107(2)	
Intralymphatic histiocytosis を伴う肉芽腫性眼瞼炎の1例		
金本 麻裕・松本 智子・藤田明日香		
田中麻衣子	113(2)	
手術を施行した Morbihan 病の1例		
玉理 紗帆・森岡理恵子・中山 宏文		
宮本 純平・水野 寛	119(2)	
皮角様外観を呈した頭部の筋上皮腫の1例		
江口 令・金子 高英・阿部 澄乃		
高森 建二・須賀 康	125(2)	
頸部リンパ節転移を伴うオカルト甲状腺乳頭癌の1例		
山本 惇・芳賀 貴裕・國吉 真平		
大友 浩志	131(2)	
ニボルマブが肺転移に奏効した悪性末梢神経鞘腫瘍の1例		
小高愛莉奈・飯野 志郎・藤崎美沙子		
馬場 夏希・尾山 徳孝・長谷川 稔		
米元 菜採・木村 純也・福島 万奈		
今村 好章・八代 浩・後藤 啓介	137(2)	
骨髄異形成症候群患者の頭頂部に生じ atypical fibroxanthoma との鑑別を要した pleomorphic dermal sarcoma の1例		
池田 宏器・井上 卓也・米倉 直美		
杉田 和成	145(2)	
<i>Trichosporon ovoides</i> による深在性皮膚トリコスポロン症の1例		
四本 周・三井 英俊・大内謙太郎		
斎藤 匠吾・亀井 克彦	153(2)	
Creeping disease の3例		
太田 志野・和田 麻依・松井はるか		
田中 美緒・丸山 治彦・長谷川英男		
河原 由恵	159(2)	
COVID-19 の規制緩和後に経験したデング熱の1例		
吉濱 絵理・関根 万里・黒沼 亜美		
佐原 利典・石河 晃	165(2)	
限局性類天疱瘡との鑑別を要した水疱型壊疽性膿皮症		

の1例

貝阿弥 瞳・大霜 智子・井上 美琴

石元 未紗・住友理映子・鶴田 大輔……169(2)

下腿皮膚動脈炎から手指壞疽を伴う結節性多発動脈炎へ移行したと考えられた1例

豊島 芳江・松尾 佳美・菅 崇暢

秀 道広・田中 暁生……………193(3)

帯状疱疹様の配列を呈した bullous dermatomyositis の1例

齋川 真子・金子 高英・大谷 倫子

芝山 浩平・佐々木信一・高森 建二

須賀 康……………199(3)

SARS-CoV-2 感染を契機に尋常性乾癬が膿疱化した1例

澤崎百合香・野田 達宏・有沢 友希

武市 拓也・柴田 章貴……………205(3)

臍部に生じた腹膜中皮嚢胞の1例

犬飼実紗子・井上 優貴・吉川 真人

石原麻衣子・磯部里香子・近藤 春菜……211(3)

大陰唇に生じた鶏卵大の cellular angiofibroma の1例

岸本 悠里・中川 智絵・菅野 恭子

藤井 瑞恵・山本 明美・岸部 麻里……215(3)

右臀部に生じた poikilodermatous plaque-like hemangioma の1例

藤井 楓子・森 裕美・池田 衡平

桑本 聡史・吉田 雄一……………223(3)

超音波検査が病変範囲の決定に有用であった左側頭部の好酸球性血管リンパ球増殖症の1例

松本 薫郎・新川紗由香・宮川 明大

西本 周平……………228(3)

皮下腫瘤を呈した基底細胞癌の1例

岡崎大二郎・松澤 高光・丸 裕吾

松岡 悠美・高地 祐輔・池田純一郎

猪爪 隆史……………237(3)

フィブリン糊を用いた分層植皮術による再建を行った外陰部乳房外 Paget 病の1例

矢嶋真希子・中井 康雄・欠田 成人

波部 幸司・山中 恵一……………243(3)

皮膚病変が先行した新生児急性骨髄性白血病の1例

矢尾板 優・澤城 晴名・田村 政昭……247(3)

イミキモド外用と液体窒素凍結療法を併用し治癒した難治性小児尖圭コンジローマの1例

森田 寛之・武藤 一考・名嘉真武國……253(3)

ランダム皮膚生検により診断した神経核内封入体病の

1例

佐藤 知世・高橋 博之・小林 英理

柳澤 健二・外山裕一郎・市原 真……285(4)

ペムブロリズマブ投与後に抗体プロファイルが変化した類天疱瘡の1例

川端 公貴・村岡 響子・国本 佳代

山本 有紀・石井 文人・神人 正寿……291(4)

タクロリムス軟膏外用が奏効した外陰部の annular atrophic lichen planus の1例

前川 真穂・足立 太起・栗田 昂幸

種瀬 啓士・西尾 和倫・石河 晃……299(4)

放射線療法が奏効した破壊型基底細胞癌の1例

田中 宏治・永井 貴子・塩道 泰子

井手 豪俊……………304(4)

肺 *Mycobacterium avium* complex 症に合併した *BRAF* 陽性悪性黒色腫多発転移の1例

西澤 綾・巻口 萌・藤原 美香

井上 緑・細見 幸生……………309(4)

偽癌性上皮過形成を伴い有棘細胞癌との鑑別を要した未分化大細胞リンパ腫の1例

藤田 周作・石井 美美・芦田日美野

三道 康永・永喜多敬奈・磯田 哲也

水田 康生・平井 陽至・浅越 健治……318(4)

ステロイド内服とシクロスポリン内服併用が奏効した subcutaneous panniculitis-like T-cell lymphoma の1例

後藤 彩・藤原 進・神保 晴紀

久保 亮治……………327(4)

外傷を契機に発症し致死経過を辿ったカルシフィラキシスの1例

庄司 真美・桑原 大彰・中川 雄太

宗像 優・小川 令・赤石 諭史……333(4)

手指関節部を中心に多関節に発症した痛風結節の1例

眞下 修平・種瀬 啓士・横田 真樹

三海 瞳・海老原 椿・鈴木 彩香

石河 晃……………341(4)

脾・肺膿瘍を生じた乳房の壊疽性膿皮症の1例

長谷川道子・佐々木直起・田村 敦志……347(4)

アプレミラスト内服で軽快した表在播種型汗孔角化症の1例

菅原 成美・福田 知雄……………373(6)

妊娠を契機に発症し出産後も遷延した鱗状毛包性角化症(土肥)の1例

羽尾まり子・小林 英資・岩崎 達朗

大山 学・水川 良子……………379(6)	笹川 真帆・三宅亜矢子……………481(7)
OK-432の局所注入が有用であった耳介偽嚢腫の1例	腰部左側に生じた hibernoma の1例
辻 慶明・吉田 康幸・長谷川義典	秋岡 伸哉・正嶋 千夏・小川 浩平
清水 良憲……………385(6)	宮川 史・新熊 悟・萬木 聡
ニボルマブが著効したボリコナゾール誘発性の進行性	桑原 理充・浅田 秀夫……………487(7)
有棘細胞癌の1例	肺癌に対してラムシルマブ投与中に逆説的に生じた毛
内川 理紗・新谷 悠花・新川 宏樹	細血管拡張性肉芽腫の2例
富永 健裕・羽生 昇・小橋 澄子	江波戸一平・鑑 慎司・中馬久美子…493(7)
稲積 豊子……………389(6)	Eccrine syringofibroadenoma を伴った皮膚悪性腫瘍
外陰部と肛門周囲に多発した基底細胞癌の1例	の3例
神田 真美・西山 幸佑・風呂谷亜美	木下真太郎・小熊 玲奈・山本 洋輔
原 知之・神人 正寿……………395(6)	外川 八英・猪爪 隆史・松江 弘之
放射線治療後に骨壊死を認め潰瘍化した局所再発に対	岸本 充・池田純一郎・中谷 行雄…498(7)
しペムプロリズマブが奏効した進行期基底細胞癌の	巨大腫瘤を形成した隆起性局面型乳房外 Paget 病の1
1例	例
西澤 綾・巻口 萌・藤原 美香	巻口 萌・大國谷彰人・川上 美咲
井上 緑・寺尾 保信・山口 達郎…401(6)	後藤 啓介・西澤 綾……………506(7)
皮膚原発腺様嚢胞癌の2例	デング熱の2例
澤田 世来・松居 志洋・神谷 秀喜	岡田 英之・富田 和貴・鹿毛 勇太
北島 康雄・杉山 誠治・松永 研吾	矢田貝 剛……………511(7)
山田 鉄也……………408(6)	帝王切開創部から離れた位置に生じた皮膚子宮内膜症
帯状疱疹が疑われた左鼠径部壊死性軟部組織感染症の	の1例
1例	秦 弘海・吉田 憲司・吉川 征吾
綾部 詩音・福山國太郎・高橋 玲子	古屋 佳織・種瀬 啓士・鷹野真由実
高松 純平……………415(6)	石河 晃……………519(7)
無筋症性皮膚筋炎に生じた白癬性肉芽腫の1例	輪ゴムによる上腕仮性絞扼症の1例
山田 陽三・葉 乃彰・安澤 数史…421(6)	片山 新介・桑折 信重・吉田 諭
乾癬様皮疹を呈した川崎病の1例	西原 克彦・八束 和樹・武藤 潤
松本 麻由・黒尾 優太・松立 吉弘	渡部 裕子・白石 研・藤澤 康弘…561(8)
岡崎 秀規・中野 直子……………427(6)	潰瘍性大腸炎と高安静脈炎を合併した増殖型壊疽性膿
テラマイシン®軟膏によるアレルギー性接触皮膚炎の	皮症の1例
1例	岡崎大二郎・川島 秀介・目黒 和行
高島 彩加・峠岡 理沙・堀田 恵理	松坂 恵介・池田純一郎・猪爪 隆史…566(8)
益田 浩司……………459(7)	逆 Gottron 徴候を疑う皮疹を呈した抗 Jo-1 抗体陽性
亀頭増大術後に生じたヒアルロン酸貯留嚢腫の1例	皮膚筋炎の1例
寺田 七子・浅川奈々絵・福田 英嗣…463(7)	植竹 優香・河合 良奈・大和田高義
結核患者に生じた Bazin 硬結性紅斑の1例	片桐 一元……………571(8)
阿部 倫大・柴田 知之・安藤与里子	抗 PD-1/PD-L1 抗体製剤により乾癬様皮疹を生じた2
渡辺 大輔・松原 彩子・犬飼 大輔	例
浅井 信博……………469(7)	安田 綾子・金岡 美和・茂木いづみ
外科的切除で診断しえた単発性リウマトイド結節の1	袋 幸平・向所 純子・池田 信昭
例	大谷 万子・稲山 嘉明・山中 正二
佐藤 瑞季・長谷川道子・田村 敦志…475(7)	藤井 誠志・山口 由衣・蒲原 毅…577(8)
副乳より生じた線維腺腫の1例	ナローバンド UVB が奏効した角層下膿疱症の1例

眞下 修平・種瀬 啓士・島田 京香
 鈴木 彩香・橋本 由起・田中 博子
 横田 真樹・海老原 椿・吉田 憲司
 石河 晃……………585(8)

陰嚢に生じた clear cell hidradenoma の1例
 松居 志洋・神谷 秀喜・北島 康雄
 山田 鉄也・松永 研吾……………592(8)

化学療法と切除の併用で長期寛解が得られた高齢者の
 口唇有棘細胞癌の1例
 西村 和敏・木村 杏理・中村 杏奈
 高塚 純子・竹之内辰也……………599(8)

左下肢に多発した Buruli 潰瘍の1例
 松吉 恭平・中島沙恵子・岡本奈都子
 古田 浩大・奥村 香世・中川 雄仁
 神戸 直智・枕島 健治……………605(8)

弾性ストッキングによる圧迫療法が奏効した動静脈奇
 形に伴う右踵部皮膚潰瘍の1例
 谷川 広紀・水橋 覚・長野 晴香
 森山 周二・葉 著寿……………633(9)

カテーテル治療後に生じた皮膚親水性ポリマー塞栓症
 の1例―皮膚における病型への考察を加えて
 植竹 優香・河合 良奈・片桐 一元……………639(9)

出産を契機に再燃した遺伝性血管性浮腫2型に対しベ
 ロトラルスタット内服とイカチバントの併用が発作
 予防と症状抑制に奏効した女性例
 北風 光平・西村健太郎・笠松 宏至
 畑 郁江・尾山 徳孝・長谷川 稔……………645(9)

ミノサイクリンの嚢腫内注入による硬化療法が有効で
 あったペーカー嚢腫の1例
 山本 惇・芳賀 貴裕……………649(9)

胃・十二指腸転移をきたした頭部血管肉腫の1例
 高島 彩加・丸山 彩乃・小西 悠介
 弓場 千晶・高本 美智・横井 友紀
 高溝 真成・浅井 純……………655(9)

胃瘻造設部に生じた *Mycobacterium abscessus* subsp.
massiliense 感染症の1例
 石川悠梨子・川上 大輔・明石 愛子
 上田 沙紀・池町 真実・鷺尾 健……………663(9)

多磨全生園における2021~2023年の新規ハンセン病
 の3例―本邦ハンセン病新規患者動向への考察を加
 えて
 木村 真衣・関根 万里・山崎 正視
 藤沼 千尋・岩澤うつぎ・水川 良子
 大山 学・石井 則久……………669(9)

中等度の腎機能障害を有する円形脱毛症患者において
 バリシチニブ2mg/日内服が奏効した2例
 橋本萌詠美・福山 雅大・早川 怜那
 大山 学……………675(9)

長期間診断されなかった慢性結節性痛風の1例
 佐藤 瑞季・長谷川道子・田村 敦志……………683(9)

汎発性に伝染性軟属腫を生じデュピルマブで改善を認
 めたアトピー性皮膚炎の1例
 小笠原 渚・大山 学・水川 良子……………727(10)

重篤な消化器症状を伴った中毒性表皮壊死症の1例
 住谷 茉帆・楠谷 尚・福岡 里紗
 深井 和吉・阿部 桂奈・今西 明子
 前川 直輝……………735(10)

KLHL24 の遺伝子変異を伴う単純型表皮水疱症の1
 例
 河内麻理子・樋口 哲也・石河 晃……………741(10)

ニボルマブ投与中に発症しケラトアcantomaとの鑑
 別を要した hypertrophic lichen planus の1例
 香川 奈菜・白居 駿也・山村 優人
 佐藤 雅子・中嶋 千紗・大塚 篤司……………747(10)

2型糖尿病・糖尿病性慢性腎臓病治療中にみられた
 Kyrle 病の1例
 松居 志洋・神谷 秀喜・北島 康雄
 山田 鉄也・松永 研吾……………755(10)

陰嚢部に生じた正中縫線嚢腫の1例
 松居 志洋・神谷 秀喜・北島 康雄
 杉山 誠治・松永 研吾……………761(10)

外科的切除が奏効した右耳介に生じた好酸球性血管リ
 ンパ球増殖症の1例
 大國谷彰人・内藤 連・鈴木 貴子
 岩澤うつぎ・齋藤 尚矢……………767(10)

Cellular neurothekeoma の2例
 岡本 修・和田 純平・小山 雄三
 宗元 碩哲・三浦 芳子……………771(10)

頭部有棘細胞癌の放射線治療後に生じ生検後に自然消
 退を認めた desmoplastic malignant melanoma の1
 例
 吉満 眞紀・中村 元樹・西村 香菜
 安井由希子・加納 慎二・加藤 裕史
 森田 明理……………778(10)

ヒマワリの種によるアナフィラキシーの1例
 平松功太郎・宮川 まみ・杉浦 暖人
 齋藤 里穂・金岡 美和……………805(11)

有棘細胞癌と鑑別を要した免疫チェックポイント阻害

薬による hypertrophic lichen planus の 1 例 金 里紗・国定 充・横山 大輔 藤原 進・小川 聡・木村 洋平……811(11)	顔面の脂肪織炎を伴った抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎 の 1 例 木下真太郎・高地 由奈・深田 義仁 太田 梓……………905(12)
Pseudoxanthoma elasticum-like papillary dermal elastolysis の 2 例 濱川健太郎・小川 浩平・宮川 史 新熊 悟・浅田 秀夫……………819(11)	サイトメガロウイルス再活性化による消化管出血を起 こした薬剤性過敏症症候群の 1 例 加瀬 美咲・中島喜美子・前田 慈音 天野 絵梨・福井 直樹・山田 高義 中井 浩三……………911(12)
腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出後 6 年で臍創部に生じ急性腹症 をきたした外傷性表皮嚢腫の 1 例 長竹 茉奈・新川紗由香・松本 薫郎 田原 海・小林 研太・片山 陸 西本 周平……………825(11)	リツキシマブが有効であった尋常性天疱瘡と落葉状天 疱瘡の 4 例 藤井 靖子・桃原真理子・神谷 怜志 明石 憲佳・小泉 遼・山下 雄太 武市 拓也・室 慶直・秋山 真志……917(12)
陥入爪により診断が困難であった爪甲下有棘細胞癌の 1 例 山本 惇・芳賀 貴裕……………831(11)	大型の紅斑を呈した汎発型環状肉芽腫の 1 例 吉川 征吾・吉田 憲司・石河亜紀子 三海 瞳・種瀬 啓士・石河 晃……925(12)
Lymphoepithelioma-like carcinoma of the skin の 1 例 高橋亜由美・木村 成穂……………835(11)	アルコール性肝障害の改善と同時期に消退した環状弾 性線維融解性巨細胞肉芽腫の 1 例 桑原 咲・高山恵律子・吉岡 晶子……931(12)
外傷後に生じた足背の皮膚原発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例 西村 誉・伊東 可寛・甲田 祐也 大喜多 肇・船越 建・天谷 雅行 角田 梨沙……………841(11)	関節リウマチに対するアバタセプト・イグラチモド使 用中に生じた医原性 Kaposi 肉腫の 1 例 出塚 拓巳・新川紗由香・荒井 将季 雁金 詩子・平井 郁子・久保田直人 藏本 純子・大喜多 肇・松本紘太郎 船越 建・中村 善雄……………937(12)
若年性黄色肉芽腫の所見を伴った congenital self-healing reticulohistiocytosis の 1 例 野口 藍子・井川 哲子・小松 成綱 更科 岳大・山本 明美・岸部 麻里……849(11)	菌状息肉症の治療中に Hodgkin リンパ腫を併発した 1 例 荒木 紗矢・大霜 智子・後藤 寛之 岡村 浩史・鶴田 大輔……………943(12)
高齢者の臀部に生じた虚血性筋膜炎の 1 例—MRI で の信号強度と造影効果の考察を中心に 笹川 真帆・小林 英資・林 航 木下 美咲・林 真弘・水川 良子 大山 学……………857(11)	ステロイド治療中にサイトメガロウイルス腸炎を合併 し消化管出血を繰り返した IgA 血管炎の 1 例 松吉 恭平・川端 紀子・安田 登摩……983(13)
金属パッチテスト施行後、歯科金属除去により治癒し た小児肉芽腫性口唇炎の 1 例 崎山 綾乃・福岡美友紀・宇留野 圭 小林 大介・清水平ちひろ……………863(11)	関節リウマチ患者に生じた palisaded neutrophilic granulomatous dermatitis の 2 例 竹石 玲奈・竹中 祐子・宮田 龍臣 今本 聡美・黒堀ゆう子・本田 卓 田中 榮一・石黒 直子……………991(13)
ジェルネイルによるアレルギー性接触皮膚炎の 1 例と その抗原に関する検討 鈴木 雄大・杉山 聖子・青山 裕美……891(12)	免疫チェックポイント阻害薬治療中に急性唾液腺炎を きたした悪性黒色腫の 1 例 井上 緑・西澤 綾・市橋 一樹 巻口 萌・藤原 美香……………999(13)
Pasini-Pierini 型進行性特発性皮膚萎縮症との鑑別に 苦慮し総合的に診断した高齢発症の汎発型限局性強 皮症の 1 例 荒木 紗矢・今西 久幹・小島 里奈 長谷川 稔・鶴田 大輔……………897(12)	中型の先天性色素性母斑上に生じた悪性黒色腫の 1 例 京 みのり・三浦 慎平・天野 博雄…1005(13)

Bilateral Estlander flap により再建した下口唇癌の 1 例

芳賀 貴裕・瀬川康二朗……………1013(13)

卵巣癌由来の丹毒様癌が乳房に生じた 1 例

佐藤 聡真・瀬尾 拓志・夏賀 健

三田村 卓・松宮 寛子・遠藤 大介

細田 充主・氏家 英之……………1019(13)

1 型らい反応を呈した多菌型ハンセン病の 1 例

西田 舞・小倉 康晶・山本真梨子

柳生理映子・本田 哲也……………1025(13)

右下肢蜂窩織炎様症状を呈した播種性クリプトコックス症の 1 例

藤井 彬子・坂井田高志・内堀 奈子

大竹 杏佳……………1031(13)

胸腹部痛を伴い播種性血管内凝固を合併した内臓播種

性水痘・带状疱疹ウイルス感染症の 1 例

杉山 智子・福地 健祐・足立 奈菜

島内 隆寿・船井 尚子・本田 哲也…1037(13)

〔トピックス〕

臨床写真整理の効率化—閉鎖ネットワーク下での臨床写真管理ソフトの開発

中澤 慎介・村松 亘・可知 匡彦

成瀬 愛子・伊藤 悟・杉山 智子

本田 哲也……………951(12)

〔マイオピニオン〕

“病名の壁”

小宮根真弓……………10(1)

治療の進歩がない疾患に対峙するもどかしさ—解決方法の一つである医師主導治験

船越 建……………104(2)

直美と少子化と SNS

江川 形平……………190(3)

新たな景色がみせるもの—日本皮膚科学会理事長としての 6 年間を振り返る

天谷 雅行……………276(4)

これからの皮膚科はどうなる？！

西田 絵美……………370(6)

DEEP DERMATOLOGY—皮膚科を楽しむ

筒井 清広……………456(7)

医局崩壊は防げるか！？—その病理と病院皮膚科の生きる道

中捨 克輝……………544(8)

坂の上の雲を追いかけて

梅垣 知子……………630(9)

2024 年度日本皮膚科学会皆見省吾記念賞を受賞して—サルコイドーシス肉芽腫形成における代謝メカニズムの解明

中溝 聡……………716(10)

生成 AI 時代の医学教育に貢献するための私的取り組み—動画チャンネルとコーチング

山本 明美……………802(11)

日本光医学・光生物学会の未来展望

清水 忠道……………888(12)

極北からよき皮膚科医を育てる

藤田 靖幸……………974(13)

〔印象記〕

第 124 回日本皮膚科学会総会印象記

小川 英作・奥山 隆平……………698(9)

〔連載：Clinical Exercise〕

(209)竹中 祐子……………7(1)

(210)長谷川道子……………101(2)

(211)竹中 祐子……………187(3)

(212)船越 建……………273(4)

(213)水川 良子……………367(6)

(214)林 周次郎……………453(7)

(215)八谷 美穂……………541(8)

(216)渡邊 憲……………627(9)

(217)水川 良子……………713(10)

(218)吉田 哲也……………799(11)

(219)田中 隆光……………885(12)

(220)林 耕太郎……………971(13)

〔連載：Drs. 安齋・斎田の白熱討論〕

脂腺系腫瘍の病理組織診断(1)

安齋 真一・斎田 俊明……………353(4)

脂腺系腫瘍の病理組織診断(2)

安齋 真一・斎田 俊明……………439(6)

脂腺系腫瘍の病理組織診断(3)

安齋 真一・斎田 俊明……………525(7)

脂腺系腫瘍の病理組織診断(4)

安齋 真一・斎田 俊明……………613(8)

脂腺系腫瘍の病理組織診断(5)

安齋 真一・斎田 俊明……………695(9)

脂腺系腫瘍の病理組織診断(6)

安齋 眞一・斎田 俊明	785(10)
脂腺系腫瘍の病理組織診断(7)	
安齋 眞一・斎田 俊明	869(11)
脂腺系腫瘍の病理組織診断(8)	
安齋 眞一・斎田 俊明	955(12)
脂腺系腫瘍の病理組織診断(9)	
安齋 眞一・斎田 俊明	1043(13)

〔文献紹介〕

腫瘍発生における局所の細胞競合に対して細胞外マトリクスが与える影響	
小林 研太	19(1)
扁平疣贅に対するタザロテンとイミキモドの効果と安全性に関するランダム化比較試験について	
東野 瑠華	143(2)
γ δT-IL-3 シグナル経路は感覚神経を介してアレルギー反応を調整する	
園田 誉	221(3)
伝染性軟属腫に対するベルダジマー：3つのランダム化比較試験の統合解析	
大池 麻衣	346(4)
複数の食物アレルギーに対するオマリズマブの有効性	
東野 瑠華	419(6)
中等症以上の化膿性汗腺炎に対する外科療法とアダリムマブの併用の有効性と安全性について	
出塚 拓巳	505(7)
切除可能 Stage III メラノーマに対するイピリムマブ＋ニボルマブの術前補助療法の有効性の検討	
佐藤 葵	590(8)
CRISPR-Cas9 を用いた新薬 NTLA-2002 単回投与による遺伝性血管性浮腫の発作予防	
堀川 弘登	681(9)
皮膚癌を含む HER2 陽性固形癌に対するトラスツズマブ デルクステカンの有効性と安全性(DESTINY-PanTumor02 試験)：第 II 相非盲検・多施設共同単群試験	
新川紗由香	753(10)
HPV ワクチンは日光角化症の病変減少に有用か	
小川 夕貴	830(11)
酒皰における持続性の紅斑および潮紅に対する治療のためのエレヌマブ：非ランダム化比較試験	
佐藤 葵	950(12)
慢性特発性蕁麻疹に対するレミブルチニブ	
朝比奈泰彦	1017(13)

〔書 評〕

事例で学ぶ 医療機関で起きる法的トラブルへの対処法	
松村 真司	86(1)
今日から使える医療統計 第2版	
神田 善伸	262(3)
Facial Danger Zones 日本語版(フェイシャルデンジャーゾーン)[Web 動画付] 手術・注入療法・非侵襲機器療法を安全に行うために	
山田 秀和	356(4)
明日からの診療にきっと役立つ! 医学のトリビアエビデンスに基づく患者さんからのシンプルな質問への答え方	
徳田 安春	442(6)
Facial Danger Zones 日本語版(フェイシャルデンジャーゾーン)[Web 動画付] 手術・注入療法・非侵襲機器療法を安全に行うために	
鈴木 芳郎	528(7)
《ジェネラリスト BOOKS》診療ハック 知って得する臨床スキル 125	
山中 克郎	529(7)
皮膚病理診断リファレンス 第2版	
山本 明美	612(8)
明日からの診療にきっと役立つ! 医学のトリビアエビデンスに基づく患者さんからのシンプルな質問への答え方	
志水 太郎	688(9)
皮膚病理診断リファレンス 第2版	
奥山 隆平	788(10)
臨床研究の教科書 第3版 研究デザインとデータ処理のポイント	
柊島 健治	872(11)
Facial Danger Zones 日本語版(フェイシャルデンジャーゾーン)[Web 動画付] 手術・注入療法・非侵襲機器療法を安全に行うために	
松浦 一登	873(11)
《ジェネラリスト BOOKS》診療ハック 知って得する臨床スキル 125	
中島 啓	958(12)
臨床研究の教科書 第3版 研究デザインとデータ処理のポイント	
三原 弘	959(12)

〔付 録〕

全国大学医学部・医科大学皮膚科教室名簿，所在地一
覧……………卷末 1～13(7)